



アンサンブル・フェリーチェ 第9回演奏会

2025年9月28日（日）14時開演
(13:30開場)

小金井宮地楽器ホール大ホール

(JR中央線武蔵小金井駅南口すぐ) 全席自由 2,000円

指揮 服部 陽介
ピアノ 市川 愛里奈
ソプラノ 柴山 晴美

ロイド・ウエバーミュージカルセレクション
For アンサンブル・フェリーチェ
Arr.上屋 安由美

信長貴富 「女性詩人による三つの^{バラード}譚歌」
花こそは心のいこい 天空歌 春

ラター「レクイエム」より

無伴奏宗教曲集
エシェンヴァルズ「おお、救いの犠牲よ」
シュッツ「死に逝く者は幸いである」 ほか

お問い合わせ（中村）
080-3095-4917
samon4126@gmail.com

後援：東京都合唱連盟

アンサンブル・フェリーチェ

2009年3月創立。音楽監督の服部陽介氏のもと、透明で奥行きのある響きを求め、聴衆の心に残る音楽作りに取り組んでいきたいという思いから結成された。Feliceはイタリア語で「幸福」を表す。聞き手に幸せな気持ちを届けることのできる合唱団にしたいという思いから名付けられた。様式感を崩さない無伴奏宗教曲から、邦人作品、スピリチュアル、ミュージカルに至るまで、多彩な作品に取り組み、ジャンルにとらわれないレパートリーを展開している。東京都多摩地区を拠点に、単独演奏会の開催、各種合唱祭への参加を中心に活動。東京国際合唱コンクール2022予選通過。ヴォイストレーナーの柴山晴美氏による発声指導に力を入れている。



オフィシャルHP



YouTubeチャンネル

団員随時募集中

まずは練習見学のお申し込みを

服部 陽介（指揮／音楽監督）

国立音楽大学声楽科卒業。静岡大学大学院修了。北海道旭川市での高校時代に合唱と出会い、大学時代に指揮者としての道を志し、現在に至る。ルネサンスから現代までの宗教音楽を中心に、邦人作曲家の合唱組曲等様々な作品の指揮を行ってきた。東京都多摩地区を中心に多くの合唱団の指導を手掛け、透明で奥行きのある深い響きを作り上げていく手法は多くのファンを魅了している。

海外での聖堂演奏会やミサ奉仕の経験も多く、グロリア少年合唱団海外演奏旅行に帯同。フランス、スペイン、ポルトガルを歴訪し絶賛を博した。

市川 愛里奈（ピアノ）

神奈川県出身。7歳からピアノを始める。北鎌倉女子学園高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を卒業。同大学大学院を修了。ピアノを三矢淳子、田中由生子、今井彩子の各氏に師事。2台ピアノを今井彩子、有吉亮治の各氏に師事。現在、ピアノ講師として後進の指導にあたりるとともに、カフェ等でのソロ活動や伴奏、複数の合唱団でのピアニストとして活動している。柔和な中に芯の強さを感じさせる姿勢で、合唱団の良きアドバイザーであるとともに、指揮者より強い信頼を受けている。

柴山 晴美（ソプラノ／ヴォイストレーナー）

国立音楽大学卒業。藤原歌劇団団員。数多くのオペラに出演、また宗教曲のソロを務めている。近年は透明感のある声を活かし、中世、ルネサンスやバロック時代の作品にもレパートリーを広げる。日本を代表するリュート奏者・つのだたかしプロデュースの「ハクジュホール古楽ルネサンス」、「オルフェオ」等のバロックオペラにも出演。

一人ひとりが持っているものを、削ったり抑え込むことなく、息が流れることに重きを置き、そのための体の準備に実践的な手法を用いる声楽指導を行っている。